



平成 12 年 5 月 19 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 幸 楽 苑
代表者の役職名 取締役社長 新井田 傳
(登録銘柄 コード番号 7 5 5 4)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役
経営企画室長 安 藤 寛 晴
T E L 0 2 4 - 9 4 3 - 3 3 5 1

「商法第 280 条ノ 19 による新株引受権の付与」決議のお知らせ

平成 12 年 5 月 19 日開催の当社取締役会において、「商法第 280 条ノ 19 による新株引受権の付与」を下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、この決定は、平成 12 年 6 月 23 日開催予定の当社第 30 期定時株主総会において、「商法第 280 条ノ 19 による新株引受権の付与」が承認可決されることを条件といたします。

記

「新株引受権の付与」について

(1)付与の理由

当社取締役及び従業員の業績向上に対する意欲や士気をより一層高めることを目的として、商法第 280 条ノ 19 の規定に基づき、新株引受権方式のストックオプション制度を実施するため。

(2)付与の対象者

平成 12 年 6 月 23 日開催予定の当社第 30 期定時株主総会終結の時に在任する当社取締役のうち 7 名及び同総会終結の時に在職する当社従業員のうち 152 名。

(付与の対象者氏名及び新株引受権の目的たる株式数は別紙参照)

(3)新株引受権の目的たる株式の額面・無額面の別、種類

当社額面普通株式

(4)新株引受権の目的たる株式の数

当社取締役のうち 7 名に対して合計 52,000 株、当社従業員のうち 152 名に対して合計 229,000 株とし、付与株式数の合計は 281,000 株とする。

ただし、当社が株式分割または株式併合を行う場合、別表に記載された各対象者に付与される新株引受権により発行される株式の数は、次の算式により調整されるものとする。なお、かかる調整は、当該時点において対象者が新株引受権を行使していない目的たる株式の数においてのみ行われるものとする。

調整後株式数 = 調整前株式数 × 分割・併合の比率 (1株未満の株式は切り捨てる)

(5)新株発行価額

権利付与日の属する月の前月の各日(取引が成立しない日を除く)における日本証券業協会が公表する最終売買価格の平均値に 1.03 を乗じた価額とし、1 円未満の端数は切り上げる。

なお、時価を下回る払込金額で新株を発行する時は、次の算式により発行価額を調整し、調整により生じた 1 円未満の端数は切り上げる。

$$\left[\begin{array}{c} \text{調整後新株} \\ \text{発行価額} \end{array} \right] = \left[\begin{array}{c} \text{調整前新株} \\ \text{発行価額} \end{array} \right] \times \frac{\left[\begin{array}{c} \text{既発行} \\ \text{株式数} \end{array} \right] + \frac{\left[\begin{array}{c} \text{新規発行} \\ \text{株式数} \end{array} \right] \times \left[\begin{array}{c} \text{1株当り} \\ \text{払込金} \end{array} \right]}{\left[\begin{array}{c} \text{新規発行前} \\ \text{の株価} \end{array} \right]}}{\left[\begin{array}{c} \text{既発行} \\ \text{株式数} \end{array} \right] + \left[\begin{array}{c} \text{新規発行} \\ \text{株式数} \end{array} \right]}$$

また、当社が株式分割または株式併合を行う場合、次の算式により発行価額を調整し、調整により生ずる 1 円未満の端数は切り上げる。

$$\text{調整後発行価額} = \text{調整前発行価額} \times \frac{1}{\text{分割・併合の比率}}$$

(6)新株引受権行使期間

平成 12 年 10 月 1 日から平成 15 年 3 月 31 日まで

(7)新株引受権行使の条件

- a. 対象者として新株引受権を付与された者は、新株引受権行使時においても当社の取締役または従業員であることを要する。
- b. 新株引受権の譲渡、質入その他の処分及び相続は認めない。
- c. その他の細目については、平成 12 年 6 月 23 日開催予定の当社第 30 期定時株主総会及び取締役会決議に基づき、当社と対象取締役及び従業員との間で締結する新株発行請求権付与契約に定めるところによる。

<別表>付与の対象者氏名及び新株引受権の目的たる株式の数

1.取締役 7名(合計 52,000株)

(各 10,000株)

佐藤 清 長谷川 利弘

(各 7,000株)

安藤 寛晴 濱津 幸男 武田 典久 横澤 精一

(各 4,000株)

氏家 直幸

平成12年6月23日開催予定の当社第30期定時株主総会終結の時に在任することを条件に付与する
ものであります。

2.従業員 152名(合計 229,000株)

(各 5,000株)

平沢 辰男 渡部 正 武田 光秀 室井 一訓

奈良 雅夫 青木 憲夫

(各 3,000株)

諏佐 章 磯部 健一 佐藤 光之樹 佐藤 修一

熊谷 直登 鹿倉 仁史 柳 藤内 光豊 之樹 馬場 定一

藤村 哲 熊 行 博

(各 2,000株)

佐藤 憲一 水須 落田 兼二 畠山 宏子 穴戸 伸悦

古川 公昭 桜井 孝 中渡 山 宏 豊 千葉 正良

三浦 誠一 米山 英成 敏一 渡三 湯 笠 武久 保田 裕祐 伊横 熊 倉 清

安鈴 木 仁 羽根 敏学 三 湯 笠 武久 保田 裕祐 伊横 熊 倉 清

熊田 直弘 記隆一 小比 草 敏哲 行雄

国分 木 雄 昭二

正鈴 木 昭二

(各 1,000株)

三浦 栄太郎 高林 浅重 齋藤 藤 一時 也 士井 泰夫

松本 広恒 佐久間 七和 千仁 藤葉 一 時 寛次 今一 正 敬

鈴木 見健 正弘 日渡 藤早 西中 菅林 銭品 吉千 高本 小内 石安 伊

石佐 田目 俊勝 一 吾也 一海 志司 敦 幸好 人紀 之人 典二

生田 我竹 俊哲 健雅 武貴 敦 和秀 信広 将直 正健

有竹 橋野 健雅 武貴 敦 和秀 信広 将直 正健

大高 上野 岡越 尾 小荒 井 田 原 星 木 林 水 池

高上 野 岡越 尾 小荒 井 田 原 星 木 林 水 池

長谷川 岡越 尾 小荒 井 田 原 星 木 林 水 池

花岡 越尾 小荒 井 田 原 星 木 林 水 池

大浜 尾 小荒 井 田 原 星 木 林 水 池

小荒 井 田 原 星 木 林 水 池

内田 原 星 木 林 水 池

栗原 星 木 林 水 池

星 木 林 水 池

鈴木 林 水 池

小清 池

小池

池

池

池

池

池

池

池

池

池

池

池

池

池

夫人 敬一 弘 猛 弘 樹 繁 弘 聡 司 一 明 晃 治 弘 薫 郎 光 慎 孝 志

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

藤葉 田 田 木 田 連 辺 田 田 木 野 藤 藤 倉 原 野 見 藤 竹

菅 家 徳 勝 菊 地 輝 臣 小 林 啓 子 関 根 秀 幸
宗 宮 利 幸 新 田 隆 早 川 啓 原 中 郁 雄
古 矢 研 二 山 口 晃 安 斎 俊 吾

平成 12 年 6 月 23 日開催予定の当社第 30 期定時株主総会終結の時に在職することを条件に付与する
ものであります。

以 上